

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公開番号】特開2006-216234(P2006-216234A)

【公開日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2006-032

【出願番号】特願2006-137208(P2006-137208)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/004 (2006.01)

G 1 1 B 7/0045 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/004 C

G 1 1 B 7/0045 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月17日(2008.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像を撮像する撮像部を備え、記録媒体に前記撮像部で撮像された映像を記録する撮像装置において、

前記記録媒体の種別を判別する媒体種別判別手段と、

前記撮像装置に電力を供給する電源手段と、

前記電源手段の供給状態を判別する電力供給判別手段と、

前記媒体種別判別手段で記録媒体が追記型記録媒体と判別された場合、記録された映像を再生専用装置で再生できるようにするための終了処理を行なう終了処理手段と、

前記撮像部で撮像された映像を表示する表示部と、

前記電力供給判別手段により、電力は電池によって供給されており、前記電池が供給できる電力量が所定値未満であることを判別した場合、前記終了処理手段が追記型記録媒体に終了処理を行なわないよう制御する制御部と、

を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記制御部は、前記電力供給判別手段により、電力は電池によって供給されており、前記電池が供給できる電力量が前記所定値以上であることを判別した場合、前記終了処理手段が追記型記録媒体に終了処理を行なうよう制御する、

ことを特徴とする撮像装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記制御部は、前記電力供給判別手段により、電力は商用交流電源によって供給されていることを判別した場合、前記終了処理手段が追記型記録媒体に終了処理を行なうよう制御する、

ことを特徴とする撮像装置。

【請求項 4】

映像を撮像する撮像部を備え、記録媒体に前記撮像部で撮影された映像を記録する撮像

装置において、

前記記録媒体の種別を判別する媒体種別判別手段と、

前記撮像装置に電力を供給する電源手段と、

前記電源手段の供給状態を判別する電力供給判別手段と、

前記媒体種別判別手段で記録媒体が追記型記録媒体と判別された場合、記録された映像を再生専用装置で再生できるようにするための終了処理を行なう終了処理手段と、

前記撮像部で撮像された映像を表示する表示部と、

前記電力供給判別手段により、電力は電池によって供給されており、前記電池が供給できる電力量が所定値以上であることを判別した場合、前記終了処理手段が追記型記録媒体に終了処理を行なうよう制御する制御部と、

を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 5】

請求項 4 において、

前記制御部は、前記電力供給判別手段により、電力は商用交流電源によって供給されていることを判別した場合、前記終了処理手段が追記型記録媒体に終了処理を行なうよう制御する、

ことを特徴とする撮像装置。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 6 において、

前記制御部は、前記電力供給判別手段により、電力は電池によって供給されており、前記電池が供給できる電力量が前記所定値未満であることを判別した場合、前記表示部に、前記終了処理を行えない旨を通知する表示、前記電池を充電するよう通知する表示、新しい電池に交換するよう通知する表示、または商用交流電源によって電力供給するよう通知する表示をするよう制御する、

ことを特徴とする撮像装置。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 6 において、

前記記録媒体は光ディスクであり、前記追記型記録媒体は DVD - R である、

ことを特徴とする撮像装置。